

## キャンプレポートとかんそう

8月21日、22日に行われた夏の一夜キャンプ。天候に恵まれて、子どもの国に向かうバスでは、視界いっぱいに広がる琵琶湖を前に大人も子どもも興奮気味に写真を撮りました。

自己紹介ゲームをした後、子どもたちお待ちかねの湖水浴に向かいました。事前に入念に打ち合わせていた通り、安全対策を万全にして臨みました。ゴーグルをしっかりと締めて張り切っている顔や、ボランティアをびしょぬれにして、いたづらな顔でニタリと笑う顔、水に潜って無邪気に笑う顔など、全力で楽しむ子どもたちの笑顔を見ることができました。

夜はみんなで準備をしてBBQをしました。おなかいっぱい食べた後、手持ち花火もしました。はじめて手持ち花火をする子どもも多く、はじめは比較的勢いが少ない花火を選んでいた子も、最後にはすっかり慣れて「これはそっちのより明るい」等説明してくれました。

2日目は、プラバンでキーホルダーを作ったり、アスレチックで遊んだり、すいか割りをしたり、卓球をしたり、たくさん体を動かして遊びました。

帰る前にはキャンプの感想を分かち合う時間をとり、一人ずつ前に出て楽しかったことを発表しました。前に出て日本語で発表することに緊張しながらも、発表しきった時のうれしそうな顔が印象に残っています。

子どもたちは、これから学校行事などで今回のキャンプのようなお泊りをたくさん経験すると思います。今回のキャンプは、楽しむと同時に、将来経験するであろうお泊りのときに戸惑うことなく楽しむことができるように、日本で共有されている基本的なルールを伝える機会にもなりました。必ず「いただきます」をして皆そろって食べ始めること、手分けして寝具の準備をすることなどです。

子どもたちにとって非日常で初めての体験も多かっただろうキャンプを、最後まで楽しめきったという経験が、子どもたちの良い思い出になり自信につながればと思います。また、今後日本で経験する様々な体験が楽しいものになるように、サポートしたいと感じました。

(勝田みくに)

“この体験は、きっとこれからの人生で、はじめての体験や困難の時に恐れず乗り越えられる「力」となる。” そう思われたキャンプとなりました。それは予想もしなかった、うれしいことです。

一夜キャンプを、一からの手作りで行くことは“チャレンジ”でした。しかし、一人ひとりの顔を思い浮かべながらの準備の時間、それ自身が恵みの時。また湖水浴が安全に行えるように多くの方々の助言をいただき、またすべての時にわたって助けの手をいただいて、そこにも交わりや思いの架け橋が出来たことも貴重な喜びの経験でした。

この「ニュースレター」に載せられた子どもたちの思いに、またキャンプ最後の時の「分かち合いのとき」にも、何かをやり遂げたときの自信と新しい結びつきを喜ぶ気持ちがあらわれていて、心に迫ってきます。キャンプ自体が、みんなで力を合わせなければ出来ない不十分なものであったので、むしろ子どもたちも参加の皆さんも、その不足を補い合って共に生きる場をつくり上げた、かけがえない輝く一夜二日であったと感じます。

夕暮れ間近のバーベキュー準備の時、琵琶湖に大きなおおきな虹が立ち上がりました。新しいつながりが祝福され、皆のこれからゆく道が、守られ、いのちへと導かれていく「しるし」のように感じます。

(浅野献一)

## 「多文化ルーツ子どもプログラム」をいつも心に覚えて、ご支援いただいております皆さま

いつも京都YWCA「多文化ルーツ子どもプログラム」に心をお寄せくださり、具体的な支援、お支えをいただいておりますこと、深く感謝いたします。お届けしましたニュースレターに書かれていますように、子どもたち一人ひとりが、それぞれのプログラムや勉強に一生懸命に励み、楽しんでます。京都YWCAは安心できる場所(セーフスペース)で、みんな大好きです。“毎日でも来たい”と言います。それは、ご支援いただいている皆さまの愛やあたたかさ、このプログラムを通して感じているからだと思えます。本当にありがとうございます。

いろいろな課題に、それぞれのあり方で取り組んでいる子どもたちの育ちを覚えて、またそれぞれの家庭、特に労働中、懸命に子どもたちを守っているお母さんたちへのサポートのしるし・サインとして、引き続きご支援、ご寄付いただければ幸いです。



目標金額 25万円

高校受験を頑張っている2人、大学受験を頑張っている子どもたちのために

■方法:「多文化ルーツの子どもたちへの進学支援募金」として、京都YWCA窓口でご寄付いただくか、以下にお振込みください。

◆郵便振替 01080-9-1566 加入者名 公益財団法人京都YWCA

### 京都YWCA

〒602-8019 京都市上京区室町通近衛町44  
TEL. 075-431-0351 開館:09:00  
FAX. 075-431-0352 閉館:17:30(月・金・土)  
office@kyoto.ywca.or.jp 19:30(火・水・木)  
http://kyoto.ywca.or.jp/



YWCAは、キリスト教を基礎に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

## 多文化子どもプログラムキャンプ2023

## 子どもたちに聞いてみました



子どもたちの思い出とスタッフ

「入団もバーベキューも楽しかったです。ボルト」と「ぼうはん ボルトリング」 (小学3年生、女の子)

たのしかったです。(中学1年生、女の子)

キャンプが楽し (中学2年生、男の子)

お泊りにはいっつうか楽しいかったです。(小学4年生、女の子)

天気にもくまれけもなくお泊りが楽しく帰ってくる事ができました。全力で楽しんでいる子どもたちの笑顔がたくさん見ることができたキャンプでした。お母さんたちとお話できたこともとてもうれしかったです。ありがとうございます。(勝田みくに)

お泊りにはいっつうか楽しいかったです。(小学4年生、女の子)

お泊りにはいっつうか楽しいかったです。(小学4年生、女の子)

お泊りにはいっつうか楽しいかったです。(小学4年生、女の子)



8/22  
びあにはい  
下はきあ  
いなるだ  
川のことも  
ありです  
ありしたとき  
にスヤがま  
くってびり  
した

8/23  
おきとず  
けらし  
車食はた  
あること  
んごんだ  
り

(小学3年、男の子)



琵琶湖に行きましてはじめてです。  
琵琶湖でおよいて楽しかったです。  
また、花火もして楽しかったです。  
とても幸せでした。

(中学3年、男の子)



8/21日、  
YWCAについて、大がたバスは子どもの国として、  
のびあこ、いっしょ、ハカカがみ、ひるご、はんた、べ、みん  
なとおよいてたのしみながら、BBQしてすいかありして、  
すいかかきいさごてホカキてみて、てんてんして、みるよいし  
あひるはいて、おきとずとたのしみで、おきとずと  
UNOあんさんで、ほくが、の00:30くらいにねてで  
る

8/21日ありがとうございました

(小学5年、男の子)



YWCA、本当にありがとうございました。  
キャンプは楽しかったです。特にBBQは  
お腹が満足するまで食べて楽しかったです。

(中学3年、男の子)

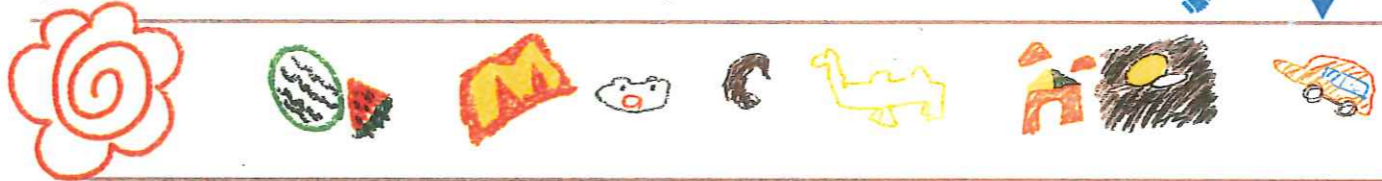


大学進学に向かって頑張っています。  
母語、英語、日本語を活かせる  
仕事がしたいです。

(高校3年、女の子)



Sanctuary



初めて多文化ルーツの子どもたちと交わる機会をいた  
だけて、とても楽しく、充実した時間でした。

始まるまで、どんなことが起こるのかまったく予測できな  
かったのですが、いざ始まるとひとりひとりが、のびのびと  
楽しい時間が過ごせている感じがして、とてもいい空間だ  
など思っていました。

怪我や事故なく無事にキャンプができて、感謝でした。関  
わってくださった全ての皆さん、ありがとうございました!!

(角田侑陽)

YWCAのイベントに初めて参加し、皆と楽しく1泊2日  
のキャンプが出来て、最高でした!

子ども達一人一人に個性があって、でも互いに尊重しあ  
い、協力して、様々な課題をこなしていく姿は、とてもたくま  
しかったです。

なにより、無事にキャンプが守られたことが、感謝でした。  
(根木恵都)

キャンプはあっという間に過ぎましたが、みんなと心から  
えがおたいけんぼくほんとううれ  
笑顔になる体験ができて、僕も本当に嬉しかったです。  
琵琶湖あそびときみずうみなかおよじかん  
琵琶湖で遊んだ時、みんなと湖の中で泳いだ時間は  
わすつくにくた  
忘れません。みんなが作ってくれたバーベキューのお肉も食  
べていてほったが落ちるほど、美味しくて、素敵な時間でした。

がっこうはなししゅみはなし  
学校の話や、趣味の話などをしてくれてありがとう。ま  
おもしろはなしきたの  
た面白いお話を聞けるのを楽しみにしています。  
(牧島裕人)

文化子どもキャンプに  
参加して、楽しかったです。  
お肉も美味しかったです。  
BBQも楽しかったです。  
また、花火も楽しかったです。  
おきとずとたのしみで、おきとずと  
UNOあんさんで、ほくが、の00:30くらいにねてで  
る

みんなと訪ねた滋賀こどもの国、とても素敵な時間でした。

みんなが楽しそうに、泳ぐ姿も、BBQを準備する姿も、  
おいしそうに食べる姿も、花火をする姿も覚えてます。  
湖畔でのフットボールも楽しかったですね。  
また、一緒に過ごせること、楽しみにしていますよ!

(大窪誠司)